

【第5次津島市総合計画】施策評価シート(2025年度)

施策コード	54
-------	----

まちづくりの方針	5 協働・行財政運営
施策	4 地域情報化
施策のめざす姿	情報通信技術を使って、暮らしにまつわる様々な情報や行政サービスをいつでも誰でも利用でき、便利で質の高い生活を送ることができます。

まちづくり指標	現状値 (2019年度)	実績値					目標値	
		2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2025年度	2030年度
総合的な情報環境の整備に満足している市民の割合(%)【総務デジタル課】	6.1	—	—	—	—		15.0	30.0

施策の方針	担当課	実績・成果
		今後の方向
1 ICTを活用した地域活性化	総務デジタル課	<p>公共施設、市民病院のフリーWi-Fiに加え、地域BWAを活用した見守りシステムを導入し、継続的に運用できた。</p> <p>地域BWAを活用した施策のさらなる充実を図る。</p>
2 電子自治体(スマート自治体)の推進	総務デジタル課 税務課 市民課	<p>AI-OCR、Aiチャットボット、RPAなどICTの活用による業務の効率化を進め、コンビニ交付も拡充した。オンライン申請やキャッシュレス決済サービスを進めた。</p> <p>引き続き業務の効率化、市民サービスの向上を図る。</p>
3 ICTに対応する環境の整備	総務デジタル課 議事課	<p>職員研修を通じて、ICTガバナンスの底上げを図った。</p> <p>引き続き職員研修を行って、DX推進、情報セキュリティの強化を図っていく。</p>

総括評価	施策のめざす姿の達成状況	ICTを活用した地域活性化については、地域BWAを活用した見守りシステムを継続的に運用することができた。電子自治体の推進については、オンライン申請システムの更改やコンビニ交付の拡充を行った。デジタル人材育成研修により、庁内のICTレベルの底上げを行った。	評価 B
	施策のめざす姿の達成に向けて今後必要なこと	行政手続きのオンライン化やキャッシュレス決済の推進を行って市民サービスの向上につなげる。地域BWAについてさらなる活用を検討する。引き続きデジタル人材の育成に努め、庁内のICTガバナンスの強化を行っていく。	方針 拡大